



やまざき

山崎小ホームページはこちらから <http://school.setagaya.ed.jp/yaki>

学校だより7月号
世田谷 杜の学び舎
世田谷区立山崎小学校
校長 小池 慎一
令和8年6月30日

「情報活用能力」

副校長 本澤 克洋

現在の社会は、大人も子ども関係なく情報があふれています。何か困ったらスマホで検索をすれば、なんでも教えてくれます。私自身も料理を作るときにレシピを検索したり、外出するときに目的地までの交通手段や目的地の情報を調べたりしています。検索だけでなく、スマホがあれば、買い物もできますし、銀行振り込みもできます。なかなか会えない友達とも交流ができます。本当に便利な世の中になりました。しかし、皆様もご承知の通り、良いことばかりではございません。以下にまとめたのは、スマホやタブレットを使ったトラブルの事例です。トラブルは、子どもだけでなく大人も巻き込まれます。

子どもが、保護者の許可なしで、オンラインゲームで課金をしてしまう。課金額が100万円を超えたケースも見られる。

携帯電話会社を装った偽メッセージを受信してしまい、サポートだと思って案内をすすんでいったら個人情報が漏洩していた。

勝手にSNSに写真や動画をアップロードされたことが、トラブルの原因になっている。最悪の場合、刑事事件に発展している。

動画の視聴に夢中になって気が付くと、深夜になってしまった。朝起きるのがつらい。

SNSを使ってメッセージを伝えたとき、自分が伝えようとした内容が相手に全く違った印象で受け取られてしまい、

短時間で高収入のバイトに応募したら、闇バイトだった。犯罪に巻き込まれて、取り返しのつかないことになった。

情報を適切に活用すれば、生活をより豊かにすることができます。しかし、使い方を誤ると、自分自身や相手を傷つけるものになります。手に入れた情報を正確に判断し、正しく使う情報活用能力は、これからの世界を生き抜くために必要な力の一つではないでしょうか。スマホやタブレットの使い方については、学校でも指導をいたしますが、ご家庭でも折に触れて話題にいただけると幸いです。学校と家庭が連携して、子どもたちが適切な使い方を身に付けられるようにしましょう。

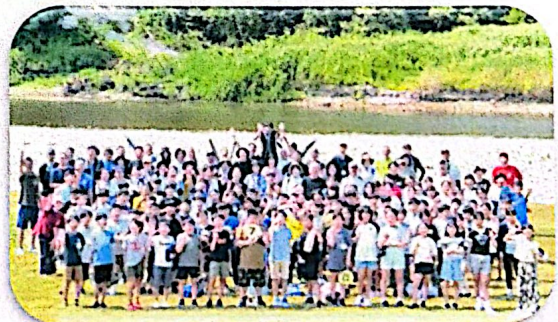
7月「人格の完成を目指して」のテーマは『良心』です。

奇跡のような夏と秋 舟形交流学习

舟形担当 石原 誠

先日、約35年前の舟形交流の動画を見ました（「風は世田谷・第329回」平成4年2月13日放送。YouTubeで視聴可能）。初期の山崎太鼓の演奏や長沢和紙をもとにした「山崎和紙」の工房の様子など、本校の特色ある教育活動の取組「山崎三本柱」の土台が生まれた当時の様子を見ることができました。時代の変化の中で、この交流が今も続けられている奇跡！すべては舟形小と山崎小の保護者の皆様のおかげです。この奇跡を生かして、児童には大きく成長してほしいと思います。

交流校：山形県最上郡舟形町立舟形小学校
令和8年7月18日（土）～7月20日（月・祝日）



※昨年度の夏季舟形交流の様子です。